

**要望事項 (優先順位 2)**

離合困難箇所の早期解消

**要 旨**

地域内に離合困難箇所が多いため、拡幅工事の早期着工を要望します。

**回 答**  
**(建設局)**

非常に厳しい財政状況の中、市民の皆様の安心・安全の確保や京都のまちの持続的な成長を支えるため、平成29年度から平成32年度の間における事業実施路線やその選定に係る考え方を、「今後の道路整備事業の進め方」として定め、通学路等における安全な歩行空間の確保や緊急輸送道路の通行機能の確保などに重点的に取り組んでいくこととしております。

御要望の府道久多広河原線を含む左京区北部山間部地域の道路は、急カーブや離合困難箇所等、通行困難な箇所も多くあることから、平成30年度から見直し改善や待避所設置等の部分的な改良に着手をしたところですが、大規模な道路改良は難しい状況ではありますが、来年度以降も、必要な予算の確保に努め、継続的に取り組んでまいりますので、御理解を賜りますようお願いいたします。